

令和3年度 京都教育大学附属京都小中学校教育実践研究協議会実施要項

## 文部科学省研究開発学校(3年次)

研  
究  
主  
題

# 義務教育9年間で資質・能力 を育成するための教育課程 の再構築に関する研究開発 ～縦(各学年)と横(各教科・各領域)の つながりを意識したカリキュラムの再構築～



期日 令和4年2月1日(火)・2日(水)・3日(木)

会場 京都教育大学附属京都小中学校(オンライン・無料)

【主催】京都教育大学教育創生リージョナルセンター機構/京都教育大学附属京都小中学校

【後援】京都府教育委員会(申請中)/京都市教育委員会(申請中)

### Schedule

	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
1日(火)		入室開始	教科・領域別分科会【国語】【算数・数学】【英語】【特別支援学級】 ※各分科会とも上限50名とします				
2日(水)		入室開始	教科・領域別分科会【社会】【技術】【理科】【体育・保健体育】 ※各分科会とも上限50名とします				
3日(木)	入室開始 参観受付	プレゼン (7年総合)		講演会【甲南女子大学・教授 村川 雅弘 氏】			

※総論と授業について、事前に配信された動画を視聴いただき、分科会へご参加ください。

※講演会については、参観(上限200名)とオンライン配信(上限200名)のハイブリット型となります。

# 研究概要

本年度は文部科学省研究開発学校の指定3年目を迎えた。これまでの研究で得られた成果と課題を踏まえ、再度、学年と教科の枠を超えた資質・能力ベースのカリキュラム構築のために、総合的な学習の時間を資質・能力を活かす場として位置づけ、新たに STEAM 教育の視点を取り入れた教育活動（生徒たちが今日的な課題を自らの力で解決し乗り越えていくことができる場面設定）を計画中である。本校の所在地である京都市内には多くの博物館があり、この博物館を活用した STEAM 教育に本年度から新たな視点として取り組んでいきたいと考えている。また、今日的な課題を解決するために必要な情報収集・情報活用能力を養うために、新学習指導要領に盛り込まれたプログラミング的思考を前期課程に新設した技術科の情報分野として位置づけ、実社会で必要な情報収集・情報活用能力の系統的な育成が、論理的思考力や創造的思考力といったすべての資質・能力の育成につながるような授業実践を進めている。



## 教科・領域分科会

教科・領域	テーマ(カリキュラムマネジメントの視点)
国語	コミュニケーション力を基盤とした短詩系文学の読みに着目したカリキュラム
算数・数学	PPDACサイクルにおける論理的思考力の育成に焦点をあてた算数・数学科の授業構成
社会	歴史的分野を中心とした小中一貫カリキュラム～批判的思考力の育成に着目して～
理科	論理的思考力を促す認知発達に着目したカリキュラム —自己コントロール力の視点から—
英語	英語科小中一貫カリキュラムにおけるコミュニケーション力・論理的思考力の育成
体育・保健体育	空間認知に着目したカリキュラム編成—チームの動きを分析し、できる空間を論理的に考える—
技術	教科横断的な視点を取り入れた創造的思考を育むプログラミング学習
特別支援学級	子ども一人一人にとって、楽しさ・喜びのある授業づくり～主体性を育む9年間の「せいかつ」カリキュラムの構築を進めながら～

## 講演会・講師

講師	演題
村川 雅弘 先生	「次代が求める資質・能力とその育成のためのカリキュラム・マネジメントの実現」

### ～講師プロフィール～



むらかわ まさひろ  
村川 雅弘 先生

甲南女子大学人間科学部総合子ども学科教授

#### 【主な学歴・職歴】

- 昭和 58 年 3 月：大阪大学大学院人間科学研究科教育学専攻博士後期課程退学
- 大阪大学助手・鳴門教育大学准教授等（昭和 58 年 4 月～平成 12 年 7 月）
- 鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授（平成 12 年 8 月～平成 29 年 3 月）
- 甲南女子大学人間科学部総合子ども学科教授（平成 29 年 4 月～現在に至る）
- 鳴門教育大学客員教授（平成 29 年 4 月～現在に至る）

#### 【文部科学省関係事業への協力等】

- 文部省教育「教育研究開発企画評価協力者」（平成 7 年 4 月～平成 19 年 3 月、平成 23 年 10 月～現在に至る）
- 文部科学省「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討委員会」委員（平成 24 年 12 月～平成 26 年 3 月まで）
- 文部科学省「中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会生活・総合的な学習の時間専門部会委員」（平成 27 年 11 月～平成 28 年 8 月）
- 文部科学省「中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会中学校部会専門部会委員」（平成 28 年 4 月～平成 28 年 7 月）
- 文部科学省「これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究審査委員会委員」（令和元年～現在に至る）
- 文部科学省「カリキュラム・マネジメントアドバイザー」（令和 2 年度）

#### 【主な著書】

- 村川雅弘著『子どもと教師の未来を拓く総合戦略 55』教育開発研究所、2021 年
- 村川雅弘編著『with コロナ時代の新しい学校づくり』ぎょうせい、2020 年
- 吉富芳正・村川雅弘・田村知子・石塚等・倉見昇一編著『これからの教育課程とカリキュラム・マネジメント』ぎょうせい、2020 年
- 村川雅弘・吉富芳正・田村知子・泰山裕編著『カリキュラム・マネジメント実現への戦略と実践』ぎょうせい、2020 年
- 村川雅弘ほか編著『総合的な学習の時間の指導法』日本文教出版、2018 年
- 村川雅弘編著『学力向上・授業改善・学校改革 カリマネ 100 の処方』ぎょうせい、2018 年
- 村川雅弘著『ワークショップ型教員研修 はじめの一步』教育開発研究所、2016 年
- 村川雅弘編著『実践！アクティブ・ラーニング研修』ぎょうせい、2016 年
- 田村知子・村川雅弘・吉富芳正・西岡加名恵編著『カリキュラムマネジメント・ハンドブック』ぎょうせい、2016 年

総合的な学習の時間や生活科、カリキュラム・マネジメント、授業研究、ワークショップ型研修などを専門とし、30 年間にわたり年間十数校の小・中・高等学校の研究を指導・支援されてきています。  
講演会では、具体的な事例を踏まえた話をさせていただきます。

## 研究協力者

### 研究開発学校運営指導委員

氏名	所属	職名	備考（専門分野等）
樋口 直宏	筑波大学人間系教育学域	教授	カリキュラム （義務教育）
西川 信廣	京都産業大学現代社会学部	教授	教育行政 （小中一貫教育）
石井 英真	京都大学大学院教育学研究科	准教授	教育方法学
中 比呂志	京都教育大学	理事・副学長	教務・学生指導担当
田中 里志	京都教育大学	副学長 附属学校部長	附属学校担当
初田 幸隆	京都市教育委員会事務局指導部学校指導課 京都まなびの街生き方探究館	参与	教師教育・生徒指導 （小中一貫教育）
樋口 とみ子	京都教育大学 教職キャリア高度化センター	教授	教育内容学
村岡 徹	京都教育大学 教職キャリア高度化センター	教授	教師教育・学校経営
徳永 俊太	京都教育大学大学院 連合教職実践研究科	准教授	教育方法・カリキュラム

### 各教科研究協力者（京都教育大学）

教科	研究協力者	教科	研究協力者
国語	植山 俊宏 教授	美術・図工	村田 利裕 教授
社会	山下 宏文 教授	保健体育	小山 宏之 准教授
数学	深尾 武史 教授	技術	原田 信一 教授
理科	谷口 和成 教授	家庭	湯川 夏子 教授 延原 理恵 教授
音楽	清村 百合子 教授	英語	西本 有逸 教授 アント・リュウオーバ・マイヤー 准教授
特別支援	丸山 啓史 准教授		染谷 藤重 講師
道徳	神代 健彦 准教授	生活・総合	浜田 麻里 教授

## 参加申込

下記の参加申込フォームに必要事項をご記入の上お申し込みください。

<https://forms.gle/s5gEprx1h5cYWMkq7>

申込開始日：12月6日（月） 申込終了日：1月14日（金）

※上限の人数になり次第申し込みを終了とさせていただきます。



分科会は「GoogleMeet」で、講演会は「YouTube 配信」で行います。

後日、参加者には URL 等を申し込み時のメールアドレスに「kyojsken@kyokyo-u.ac.jp」より送信します。

本件に関する問い合わせ先

京都教育大学附属京都小中学校  
教務主任・研究主任 野ヶ山 康弘  
〒603-8163

京都市北区小山南大野町1番地

☎ (075) 431-7131 (代)

✉ kyojsken@kyokyo-u.ac.jp